

# 施策分析シート（令和3年度）

No1

|                 |             |             |             |            |            |  |  |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|--|--|
| <b>施策名</b>      | 創業・新事業創出の支援 | <b>施策No</b> | 05-02       | <b>部課名</b> | 産業経済部経営支援課 |  |  |
| <b>関連部課名</b>    |             |             |             |            |            |  |  |
| <b>行政評価事業体系</b> | <b>分野</b>   | Ⅲ           | 産業革新都市      |            |            |  |  |
|                 | <b>政策</b>   | 05          | 活力ある地域経済づくり |            |            |  |  |

**目的** 創業・起業や新たな事業への取組を支援し、区内企業数の増加を図るとともに、新産業の創出につなげる。

| 指 | 幸福実感指標名 | 指標の推移 |      |     | 指標に関する質問文                        |
|---|---------|-------|------|-----|----------------------------------|
|   |         | 30年度  | 元年度  | 2年度 |                                  |
| ① | まちの産業   | 2.60  | 2.60 | -   | 荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると感じますか？ |
| ② |         |       |      |     |                                  |
| ③ |         |       |      |     |                                  |
| ④ |         |       |      |     |                                  |

  

| 標 | 施策の成果とする指標名                 | 指標の推移 |     |     |        |          | 指標に関する説明                |
|---|-----------------------------|-------|-----|-----|--------|----------|-------------------------|
|   |                             | 30年度  | 元年度 | 2年度 | 3年度見込み | 目標値(8年度) |                         |
| ① | セミナー受講者の開業率（%）              | 17    | 27  | 42  | 25     | 30       | スタートアップ受講者の開業率          |
| ② | 創業支援融資実行件数（件）               | 20    | 14  | 30  | 23     | 40       |                         |
| ③ | 新製品・新技術の開発件数（MACCプロジェクト）（件） | 2     | 1   | 0   | 2      | 10       | MACCプロジェクト参加企業の開発等件数    |
| ④ | 産学連携研究開発等補助件数（件）            | 11    | 14  | 10  | 13     | 20       | 大学等への委託研究や相談に関する補助件数の合計 |
| ⑤ | コワーキングスペース年間延べ利用者数          |       |     | 5   | 450    | 1,400    | 2年度は令和3年2、3月の2か月間の見込み   |

（単位：千円）

| 行政コスト計算書          | 勘定科目          |        |         |               | 行政収入              | 勘定科目     |          |         |  |
|-------------------|---------------|--------|---------|---------------|-------------------|----------|----------|---------|--|
|                   | 元年度           | 2年度    | 差額      | 元年度           |                   | 2年度      | 差額       |         |  |
| 行政費用              | 給与関係費         | 42,614 | 51,308  | 8,694         | 地方税等              | 0        | 0        | 0       |  |
|                   | 物件費           | 13,968 | 47,467  | 33,499        | 国庫支出金             | 0        | 0        | 0       |  |
|                   | 維持補修費         | 0      | 0       | 0             | 都支支出金             | 5,482    | 5,872    | 390     |  |
|                   | 扶助費           | 0      | 0       | 0             | 分担金及び負担金          | 0        | 0        | 0       |  |
|                   | 補助費等          | 17,248 | 17,173  | ▲75           | 使用料及び手数料          | 0        | 526      | 526     |  |
|                   | 減価償却費         | 0      | 0       | 0             | その他               | 0        | 101      | 101     |  |
|                   | 不納欠損・貸倒引当金繰入額 | 0      | 0       | 0             | 行政収入合計(a)         | 5,482    | 6,499    | 1,017   |  |
|                   | 賞与・退職給与引当金繰入額 | 1,358  | 2,210   | 852           | 行政収支差額(a)-(b)=(c) | ▲69,706  | ▲111,659 | ▲41,953 |  |
|                   | その他行政費用       | 0      | 0       | 0             | 金融収支差額(d)         | 0        | 0        | 0       |  |
|                   | 行政費用合計(b)     | 75,188 | 118,158 | 42,970        | 通常収支差額(c)+(d)=(e) | ▲69,706  | ▲111,659 | ▲41,953 |  |
| 特別費用(g)           | 0             | 0      | 0       | 特別収入(f)       | 0                 | 0        | 0        |         |  |
| 特別収支差額(f)-(g)=(h) | 0             | 0      | 0       | 当期収支差額(e)+(h) | ▲69,706           | ▲111,659 | ▲41,953  |         |  |

  

| 貸借対照表    | 勘定科目        |     |     |              | 勘定科目     | 勘定科目    |        |       |  |
|----------|-------------|-----|-----|--------------|----------|---------|--------|-------|--|
|          | 元年度         | 2年度 | 差額  | 元年度          |          | 2年度     | 差額     |       |  |
| 流動資産     | 収入未済        | 0   | 0   | 0            | 流動負債     | 1,013   | 1,786  | 773   |  |
|          | 不納欠損引当金     | 0   | 0   | 0            | 還付未済金    | 0       | 0      | 0     |  |
|          | その他の流動資産    | 0   | 0   | 0            | 特別区債     | 0       | 0      | 0     |  |
| 固定資産     | 有形固定資産      | 0   | 0   | 0            | 賞与引当金    | 1,013   | 1,786  | 773   |  |
|          | 土地          | 0   | 0   | 0            | その他の流動負債 | 0       | 0      | 0     |  |
|          | 建物          | 0   | 0   | 0            | 固定負債     | 9,814   | 11,126 | 1,312 |  |
|          | 建物減価償却累計額   | 0   | 0   | 0            | 特別区債     | 0       | 0      | 0     |  |
|          | 工作物等        | 0   | 0   | 0            | 退職給与引当金  | 9,814   | 11,126 | 1,312 |  |
|          | 工作物等減価償却累計額 | 0   | 0   | 0            | その他の固定負債 | 0       | 0      | 0     |  |
|          | 無形固定資産      | 0   | 382 | 382          | 負債の部合計   | 10,827  | 12,912 | 2,085 |  |
| 建設仮勘定    | 0           | 0   | 0   | 正味財産         | ▲10,827  | ▲12,530 | ▲1,703 |       |  |
| その他の固定資産 | 0           | 0   | 0   | 正味財産の部合計     | ▲10,827  | ▲12,530 | ▲1,703 |       |  |
| 資産の部合計   | 0           | 382 | 382 | 負債及び正味財産の部合計 | 0        | 382     | 382    |       |  |

### 財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用は、ファッションクリエイター向け創業支援施設運営費の委託料が物件費の約7割を占め、産学連携推進事業の地域金融機関連携型課題解決支援事業、地域産業創出プロジェクト推進事業のビジネスランコネクト実施事業及び創業支援ワーキング事業の委託料合計が約3割を占める。補助費等としては、起業家支援育成事業及び産学連携推進事業の補助金が約7割を占める。給与関係費の増は、職員構成の変動や職員の担当替によるものである。

○行政収入は、地域金融機関連携型課題解決支援事業及びビジネスランコネクト実施事業に係る東京都からの補助金が約9割を占める。その他は、創業支援施設入居者から徴収した光熱水費や共益費等である。

施策の現状・課題・今後の方向性

|        |   |
|--------|---|
| 現状     | <p>○国や都と同様に、企業経営者の高齢化・後継者不足等により、荒川区においても事業所数の減少傾向が続いている。荒川区は、事業所の約2割を製造業が占めるモノづくりの盛んなまちであり、23区では、墨田区に次いで2位の集積度（平成28年経済センサス）を誇っている。</p> <p>○これまでの積極的な創業支援施策の展開を背景としてか、令和2年度は「セミナー受講者の開業率」及び「創業支援融資実行件数」は共に元年度よりアップした。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響によるニーズの変化等区内企業を取り巻く経営環境が変化している。</p>   |
| 課題     | <p>○創業支援に関する施策情報を、将来有望な潜在的創業希望者に確実に届けるため、より積極的かつ多角的な情報提供を行う必要がある。</p> <p>○創業者の持続的な成長を図るため、創業期における限られた経営資源の有効活用や経営基盤の安定化を支援していく必要がある。</p> <p>○日暮里繊維街など豊かな地域資源を生かした支援策を構築していく必要がある。</p> <p>○地域産業活性化のためには、創業支援だけでなく、既存企業も含めた、革新的な製品等の創出を支援する必要がある。</p> <p>○新型コロナウイルス感染防止に伴う新たなニーズに対応した事業戦略の推進などポストコロナを見据えた企業努力への支援が必要である。</p>  |
| 今後の方向性 | <p>○創業支援等事業計画の認定連携支援事業者である、中小企業診断士等の団体や金融機関等との連携を深め、情報提供のチャネルの多角化を行いながら、意欲的な創業希望者との接触を図り、創業数の増加につなげていく。</p> <p>○創業支援融資の積極的な活用を促進し、意欲的な創業希望者の資金需要に対応する。</p> <p>○令和2年度に竣工した「ふらっとにつぼり（日暮里地域活性化施設）」の中の「イデタチ東京（ファッション関連産業のインキュベーション施設）」や「ツムギバ（潜在的創業希望者の発掘に繋げるコワーキングスペース）」を活用して、創業・起業支援の加速化を図る。</p> <p>○区内企業と大学や金融機関等との連携を一層促進し、新事業創出・新分野進出を支援する。</p> <p>○革新的な製品等創出に繋がる可能性を秘めたクラウドファンディングの積極的な活用を促進する。</p> <p>○積極的なハンズオン支援や情報提供等を通じて、ポストコロナの時代における新たな商流への対応を支援する。</p> |

| 施策の分類  |        | 分類についての説明・意見等  |
|--------|--------|--|
| 3年度    | 4年度    |  |
| 重点的に推進 | 重点的に推進 | <p>創業支援等事業計画を着実に実行するとともにモノづくりクラスター形成に向けたM A C Cプロジェクトや産学連携を推進することは、区内産業の活性化及び新型コロナ禍克服のためには極めて重要であるため、重点的に推進する。</p> |

| 施策を構成する事務事業の分類          |          |          |         |         |        |            |        |  |
|-------------------------|----------|----------|---------|---------|--------|------------|--------|--|
| 事務事業名                   | 事務事業No   | 行政費用(千円) |         | 決算額(千円) |        | 施策推進のための分類 |        | 分類についての説明・意見等  |
|                         |          | 元年度      | 2年度     | 元年度     | 2年度    | 3年度        | 4年度    |  |
| モノづくりクラスター形成促進事業        | 06-02-04 | 23,536   | 25,948  | 21,637  | 24,132 | 重点的に推進     | 重点的に推進 | 地域経済活性化のためには、モノづくり産業の集積等を生かした「産学公金の顔の見えるネットワーク」構築を軸とした「荒川区版産業クラスター」形成への取組が極めて重要であるため、重点的に推進する。 |
| 産学連携推進事業                | 06-02-05 | 16,271   | 17,527  | 11,998  | 11,066 | 重点的に推進     | 重点的に推進 | 「産学公金の顔の見えるネットワーク」を構築するために、大学等が有する専門知識を活用した産学共同による新製品・新技術開発を支援することは極めて重要であるため、重点的に推進する。        |
| 地域産業創出プロジェクト推進事業        | 06-02-06 | 7,371    | 8,783   | 3,098   | 3,613  | 重点的に推進     | 重点的に推進 | 新産業の創出と活性化のためには、ビジネスプランコンテストの実施を通じた新ビジネスへの支援環境を整備することが極めて重要であるため、重点的に推進する。                     |
| 起業家支援育成事業               | 06-02-07 | 14,296   | 14,304  | 12,396  | 10,427 | 重点的に推進     | 重点的に推進 | 創業支援は、創業期にある事業者の成長にとって不可欠なものであり、区内産業の活性化及び雇用や地域の賑わい創出の観点からも極めて重要であり、重点的に推進する。                  |
| 近隣区モノづくり連携事業            | 06-02-18 | 5,414    | 3,284   | 1,616   | 1,561  | 推進         | 推進     | 区を越えた企業間交流による新製品や新技術開発の端緒となる事業であり重要であることから、推進する。   |
| 荒川区新製品・新技術大賞            | 06-02-19 | 0        | 5,698   | —       | 2,682  | 休止・完了      | 重点的に推進 | 本事業は、新製品の開発機運を醸成するだけでなく、様々な経営革新を進めていくうえで、有効であることから、今後も適切に制度設計をしながら、隔年にて重点的に推進する。               |
| ファッションクリエイター向け創業支援施設運営費 | 06-02-28 | 6,877    | 34,279  | 230     | 28,543 | 重点的に推進     | 重点的に推進 | 日暮里織維街においてファッション関連産業の創業支援を実施することは、地域特性を活かした区の産業の活性化を図るうえで、極めて重要な施策のひとつであることから、重点的に推進する。        |
| 創業支援コワーキング事業            | 06-02-29 | 949      | 7,764   | —       | 4,748  | 重点的に推進     | 重点的に推進 | 従来の発想とは違う新ビジネス創出の可能性を秘めており、地域経済・活力の一層の促進が期待できることから、重点的に推進する。                                   |
| クラウドファンディング活用支援事業       | 06-02-30 | 475      | 573     | —       | 401    | 重点的に推進     | 重点的に推進 | 創業期にある事業者等にとって資金調達の多様化が図れるものである。また、新しい商流となる資金調達方法であり、信頼性の補完という意味においても行政が支援する意義は高いため、重点的に推進する。  |
| 合計                      |          | 75,189   | 118,160 | 50,975  | 87,173 |            |        |  |